

幸 橋

<平戸小学校だより3号>

～思いやりのある子供～
～自ら考え工夫する子供～
～たくましい体と実践力のある子供～

令和3年5月10日
平戸市立平戸小学校
文責 校長 山村昭文



体カテスト



22日(木)から体カテストを実施しています。全国的に子供の体力は下降傾向にあります。長崎県そして本校も同様の傾向です。その中でも例年課題

になるのが柔軟性です。いわゆる体が硬いということ。体が硬いとけがの原因ともなります。普段から体育の時間にストレッチ体操などを取り入れています。効果は限られています。普段の生活や遊びの中で、柔軟な動きを取り入れていく必要があると思います。子供たちの体力低下の原因としてよく言われるのが、生活様式が変わり、外での遊びが減り、室内でのゲームなどが増えていることです。最近、コロナ禍でそうした傾向がますます進んでいるようです。「健全なる精神は健全なる身体に宿る。」と言われるように、心身ともに健康な生活を送るためにも、子供たちには普段から外での遊びや運動を心掛けてほしいものです。



家庭訪問

家庭訪問では各担任がお世話になりました。玄関先で限られた時間ということもあり、十分にお話できないところもあったと思いますが、担任との顔合わせもできましたので、今後の連絡等も取りやすくなったのではないのでしょうか。

PTA総会の折にも申し上げましたが、子供の育成には学校と保護者の「目的の共有」と「連携した指導」が欠かせません。人としての学びは教科などの学習だけではありません。学力を身に付け、社会を支える人となる学びの場は、学校にあり、家庭にあり、地域社会にあります。みんなで子供を大切に育てるという意識を大人がしっかりと持つことが大事だと思います。今後も皆様と連携を図りながら取り組んでいきたいと思ひます。御理解と御協力をよろしくお願いいたしします。

運動場工事完成



28日(水)から運動場が使えるようになりました。運動場工事が終わり、待ちに待った子供たちの歓声が運動場いっぱいに広がっています。久しぶりに

学校のあるべき姿を見たような感じです。連休中もコロナ禍で出かけることができなかった子供たちが学校の運動場に遊びに来ている姿が見られました。子供たちの遊びや運動の場が戻ってきたことを大変うれしく思います。運動場工事にかかわっていただいた多くの皆様に改めてお礼申し上げます。

歯科検診・内科検診



年度始めの保健行事として、学校で行う身体測定から、校医、歯科医の先生方に診察していただく歯科検診や内科検診を次々に行いました。結果等について

は後日お知らせします。子供たちの診察の際の態度も良くなってきており、スムーズに進めることができました。校医、歯科医の先生方には病院の診療でお忙しい中、子供の健診を行っていただきありがとうございました。

お知らせ

今年度から、学校薬剤師の先生が変わりました。これまで「門谷薬局の門谷正章先生」に、本校の学校薬剤師として、児童の健全育成に長年にわたり携わっていただきました。本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

新しい学校薬剤師の先生は「そうごう薬局ミノ店の大場有希子先生」です。これからお世話になります。どうぞよろしくお願いいたしします。